

アンテナショップ等と連携した 全国特産品の展示紹介事業の概要

※本資料に記載の内容は現時点での予定であり、今後変更となる可能性がございます。

アンテナショップ等と連携した全国特産品の展示紹介事業について

目的

東京2020大会時に東京の産業等の魅力発信イベント（仮称）会場において、大会観戦者を含む国内外の旅行者等をターゲットとした全国各地のアンテナショップ等と連携した全国特産品の展示紹介、販売等を通じ、各地方の魅力を重層的に伝えることを目的としています。（東京の産業等の魅力発信イベント（仮称）の概要は、2ページ目の「東京の産業等の魅力発信イベント（仮称）について」に記載。）

概要

〔実施内容〕 都内アンテナショップや道府県と連携し、全国47都道府県の特産品を取り揃えた販売イベントを実施します（事業者は今回の公募により選定）。なお、実施会場の確保、整備等は、都において実施します。

〔開催場所〕 東京スポーツスクエア本館1階（東京都千代田区丸の内3-8-3）

※販売イベントの会場面積：約276㎡（間口（横）28.2m、奥行き（縦）9.8m）

会場の詳細は、2ページの「東京の産業等の魅力発信イベント（仮称）について」をご参照ください。

〔実施時期〕 令和3年7月19日(月)頃～9月5日(日)頃 営業時間は11:30～18:30(予定)

※東京の産業等の魅力発信イベント（仮称）の実施期間に準じる（50日間程度を予定）

- 〔来場者〕
- ・東京2020大会の観戦や観光を目的に東京を訪れる国内外からの旅行者
 - ・東京2020大会に関連して東京を訪れる国内外の競技団体、企業などの関係者
 - ・東京2020大会をはじめ都内で取材活動を行う国内外のメディア
 - ・都民及び都内在勤在学等のすべての人

東京の産業等の魅力発信イベント（仮称）について

- 全国各地の特産品販売事業は、東京の産業等の魅力発信イベント（仮称）会場において実施します。
ここからは、参考として、東京の産業等の魅力発信イベント（仮称）に関するご説明となります。

東京の産業等の魅力発信イベント（仮称）概要

〔概要〕東京都及び東京の産業等の魅力発信イベント実行委員会が主催で、東京2020大会の機会をとらえ都内の商工業・観光産業・農林水産業や食などの魅力を発信することを目的として実施するイベント。

令和3年7月19日(月)頃～9月5日(日)頃にかけて、屋内会場である「東京スポーツスクエア」と屋外会場の「日比谷公園草地広場」の2か所を会場とし、両会場が連携して東京の産業をPRする一大拠点として展開する。また、都内産業のほか、日本各地のPRも行うことで、大会後も見据えた東京及び日本全体の持続的発展を目指す。なお、会場への入場料は無料。

（実行委員会構成団体）

東京商工会議所、東京都商工会議所連合会、東京都商工会連合会、東京都中小企業団体中央会、公益財団法人東京都中小企業振興公社、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター、株式会社東京国際フォーラム、株式会社東京交通会館、公益財団法人東京観光財団、東京都食品産業協議会、東京都農業協同組合中央会、東京都漁業協同組合連合会、東京都森林組合、公益財団法人東京都農林水産振興財団、一般社団法人東京都技能士会連合会、東京都職業能力開発協会、東京都産業労働局

〔会場〕

- 東京スポーツスクエア本館1階及び別館1階（東京都千代田区丸の内3-8-3 JR・東京メトロ「有楽町駅」下車すぐ）

東京2020大会に向けた開催準備・機運醸成・情報発信の拠点。
東京2020大会開催時には2・3階に東京都メディアセンター*が設置され、施設全体として情報発信等を行い大会を盛り上げる。
国内外のメディアによる露出が期待できるだけでなく、有楽町駅すぐそばの好立地で、大会競技会場となる東京国際フォーラムも至近のため、インバウンドを含む多数の一般客の来場が見込まれる。

*東京都メディアセンター：大会期間中、取材活動を行う国内外のメディアの取材拠点として、東京都が設置する施設。大会関連情報や開催都市の情報等も発信。

【東京スポーツスクエア外観】



【所在・アクセス】



※日比谷公園草地広場については省略いたします。